

第7回ニッセンライフ基金がん患者団体支援機構助成対象事業

## 公開講演会

# がんに学んだこと ～患者の視点とがん対策～

乳がんサバイバーとしての講師が、療養中思い悩んだこと、がんに教えられたこと、  
国のがん対策のあり方、がんと就労の問題、最近の動向などを熱く語ります。

日時： 2016年10月15日(土) 14:00～16:30 開場 13:30

会場： 明石市生涯学習センター学習室1  
(アスパシア明石北館7階 JR・山陽明石駅から東に徒歩5分)

講師： **本田 麻由美**さん(読売新聞東京本社編集局社会保障部次長)

<プロフィール>

大阪府出身。1991年お茶の水女子大卒業。読売新聞社入社。東京本社社会保障部で医療・介護問題を中心に取材を担当。2002年5月に乳がんが見つかり、約10年の闘病体験に基づく医療コラム「患者の視点 記者の視点」(のちに「がんと私」に改題)を読売新聞朝刊に約6年間連載した。最近では認知症取材を主に担当し、2013年ファイザー医学記事賞大賞を受賞した。

<著書> 『34歳でがんはないよね』、『認知症 明日へのヒント』(共著)



### <プログラム>

- 14:00～ ヒーリングコンサート ヴァイオリン演奏：継岩和音さん  
ピアノ伴奏：東山由美子さん お話とハーブ：継岩典子さん  
曲目：威風堂々～ジュピター、真田丸(NHK大河ドラマより)(服部隆之作曲)、  
ツィゴイネルワイゼン(サラサーテ作曲)他
- 14:50～ 講演「がんに学んだこと ～患者の視点とがん対策～」



- ◆参加費： 会員・家族・学生 500円 一般 700円
- ◆定員： 120人(申込み不要、当日先着順とさせていただきます)
- ◆問合せ先： ゆずりは明石事務局 Tel&Fax: 078-911-6761(草野)

主催：がん患者グループ「ゆずりは明石」(代表 内田真砂)  
後援：ひょうごがん患者連絡会